

取組名称	吉野の森から始まる、誰もが嬉しい循環を生み出す『発酵温浴nifu』			団体設立後の経過年数	16年
応募取組主体名称	株式会社テーブルカンパニー	活動地域	東京都および奈良県吉野	応募取組の活動年数	10年
取組主体の種類	企業 / 学校 / NPO・任意団体 / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門（概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください） / その他				
応募取組に関連する 実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / 地球と人への想いやり賞 / SDGs ビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞				



取組の要旨 2013年より電気・ガスを使わずヒノキのおがくずの自然発酵熱のみを利用した温浴サービス『発酵温浴 nifu』を運営している。当初よりおがくずには吉野ヒノキのみを利用し、現在は奈良県吉野町に自社製材所を構え、地元林業家と連携しながら地域の課題である施業放置林の枝打ち、間伐、林地残材の活用に力を注いでいる。また、地元産業と積極的に関わり、商品開発や魅力を広める活動などを行っている。2022年に現地法人『株式会社ニフ』を設立した。
実績の要旨 発酵温浴 nifu は、通称“酵素風呂”と呼ばれるニッチな美容業態だが、SNS 発信や雑誌、TV 等への露出により年々知名度を上げ、現在都内中心に9店舗を展開。発酵後のおがくずは堆肥等でアップサイクルしている。2022年に現地製材所をリノベーションして林地残材等の加工と供給を始めた。また、吉野素材を使用した商品や酒蔵の甘酒を店頭やECで販売している。この事業を継続することで山林に新たな価値を見出し、三方良しの誰もが嬉しい循環を生み出している。

取組評価の要旨	環境への貢献	施業放置林への手入れ、間伐材や林地残材の活用、それらに伴うCO2削減。使用済みおがくずの農業畜産業への再利用。
	社会・経済への貢献	人手不足や需要減の山林問題に正面から取り組む。地域の素材に新たな価値を見出す。遊休資産の活用と新たな雇用創出。
	地域資源の活用	未利用端材・林地残材を山に自ら取りに行き利活用する。廃棄される酒粕を買取り製品化。ヒノキ精油を利用した商品開発。
	普及・汎用性	発酵温浴 nifu として各メディアから取材、紹介を受け、オリジナル商品は nifu として展示会や雑誌掲載など幅広く露出している。
	革新・ユニーク性	自ら山に入り、加工し、お客様へ届ける、唯一無二の酵素風呂。6次産業から一次産業（林業）に立ち返る、人も自然も整う独自のスキーム。
	継続性	発酵温浴 nifu 店舗の増加や nifu 商品の取扱店増加に伴う消費の拡大。吉野との連携を強固に、地元素材を商品開発し高付加価値化。

展望の要旨

発酵温浴 nifu の店舗数増。林地残材等の使用比率の引上げ。商品開発と販路拡大、地域の雇用創出。別地域で同スキームの再現。